



## 浜松志耀ロータリークラブ 第71回例会

開催日時: 2026年1月8日(木) 11:00 ~ 12:30

開催場所: 万斛庄屋敷 鈴松庵

### ■ 会長挨拶 衛藤会長

ロータリアンのみなさん、あけましておめでとうございます。

本日は、大石雅子さんようこそ！ロータリーは、1905年アメリカ発祥、事業や専門職のリーダーが集まり、世界中で人道支援や平和構築、衛生改善、教育支援などに取り組むグローバルネットワークです。200以上の国と地域で、約120万人のメンバーが活躍しています。ロータリーは、職業奉仕への扉、世界平和人道支援への扉、人生・友情・学びへの扉(ドア)ですが、「どこでもドア」ではありません(ドラえもん)。

新年は、アメリカによるベネズエラ侵攻により幕を開けました。ロシアによるウクライナ侵攻も今年で5年目を迎えようとし、タイ・カンボジアの紛争、中国と台湾の関係も予断を許さない状況が続いています。一方で、デジタル技術の急速な進化により、米アマゾンを始めとして大量の人員解雇が始まっています。私たちがこうして新年を迎えることは、決して当たり前のことではありません。私たちを取り巻く環境はますます「不確実」を増幅させていきます。

人生は「旅」だと言われます。かつて作家・沢木耕太郎が、26歳のとき、ふと思い立ちインドのデリーからロンドンまでを路線バスだけで到達しようとした。当時は1974年、スマホもインターネットも無い時代。ガイドブックも見ませんでした。デリーに着くまでにいろいろありました。デリーから出発してもいろいろありました。筋書きはありません。その都度、その瞬間、最適と思う選択を直観的に行いながら、迷いながらもゴールを目指したのです(小説「深夜特急」より)。

その沢木耕太郎が、新年早々新聞に寄稿していました。彼が最近マレーシア・クアラルンプールを訪問した際、グラブという配車アプリを使って、目的地まで素早く快適に汗をかかずに到達できる便利さを知ったそうです。ドラえもんの「どこでもドア」のようだった、とのことでした。しかし、こう続けます「だが、旅の面白さは、少なくとも、街歩きの面白さは、単に目的地に早く着くだけでなく、汗をかいたり、道に迷ったり、とんでもないところに出でてしまったりといった過程の中にもあるものなのだ」「どこでもドア」のようなグラブは、旅に豊かさをもたらしてくれる「偶然」を徹底的に排除してしまう。

!全くその通りです。仁・礼・孝・悌 德治主義(孔子)法・術・勢 法治主義(韓非子)彼を知り己を知れば百戦殆からず(孫子)孔子を始めとする諸子百家が活躍した時代は、今から2500年前の中国の春秋戦国時代。大小の国々が乱立し戦乱に明け暮れ、明日をも確かに見通せなかった「不確実」な時代でした。でも、そうした環境の中でも、迷い、戸惑い、悩みながらも、人々は、学び続け、自らの考えを深めてゆき、未来へ通ずる不变の思想や様式を数多く生み出したのではないでしょうか。

人生は「旅」。そして人生は、迷いの連続です。Life's a journey not a destination(エアロスマス: アメイジング)(コカイン中毒だったステイブン・タイラー)。大いに迷いましょう、悩みましょう、でも、明るい未来を目指して、前向きに(ロータリー: クラブ優秀賞2024-2025受賞)進んでいきましょう。

本日も、よろしくお願ひいたします。



### ■ 幹事報告 西川幹事

1. 本日の例会から下半期です。下半期の会費の請求書を発送しますので、会費の納入をお願いします。
2. 3月24日(火)東RCとの合同例会は、一人当たり5,000円のご負担をお願いします。
3. 今後の例会について、BANDへの入力をお願いします。
4. 次回の理事会は1月22日(木)、東部協働センターです。終了後、次年度予定者会議も開催します。

5

### ■ 誕生日 山本会員、原田会員、池谷会員、西川会員

おめでとうございます。



### ■ 新年会

・参加者全員から、新年の抱負などをいただきました。



## ■スマイル

- ①衛藤会長・西川幹事ー新年おめでとうございます ②小澤会員ー新年おめでとうございます  
③松井会員ー新年おめでとうございます ④久米会員ー新年おめでとうございます。弊社の御年賀です。

※出席率:64.5% (会場 20名+BAND 0=20名／31名)

国際ロータリー第2620地区 静岡第5グループ 浜松志耀ロータリークラブ  
例会場／オークラアクティティホテル浜松 第2・第4木曜日／7:30-8:30 090-7682-7106

